

「第 22 回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会」

実施要項

1. 目的

2019 年 JRFU 戦略計画に則り、U15 世代における同計画の実効性を高め、U15 中学生世代の選手を育成することを前提にして、支部協会等の選抜チームによる大会を実施する。これによって、全国各地域での中学生ラグビーの活動を活性化し、中学生プレイヤーの交流を促進すると共に、心身の発達と、競技力の向上を図る。同時に、中学生ラグビーに携わる指導者の質の向上を図り、中学生プレイヤーを始め、関係する中学生の健全な社会形成者として必要な資質を得られるよう働きかけることを目的とする。

2. 名称 全国ジュニア・ラグビーフットボール大会

3. 主催 (公財) 日本ラグビーフットボール協会

4. 主管 関西ラグビーフットボール協会、大阪府ラグビーフットボール協会

5. 後援 スポーツ庁 (予定)、東大阪市 (予定)、東大阪市教育委員会 (予定)、堺市 (予定)

6. 期日 平成 28 年 12 月 28 日 (水)、29 日 (木)、30 日 (金)、31 日 (土)

[12 月 28 日 (水)] 代表者会議 [12 月 29 日 (木)] 1 回戦

[12 月 30 日 (金)] 準決勝、順位戦 [12 月 31 日 (土)] 決勝戦、3 位決定戦、順位戦

7. 会場 東大阪市花園ラグビー場、J-GREEN 堺(S1, S14)

8. 大会組織

- (1) 本大会の開催に際しては、主催協会が定める大会組織・業務分掌規定に従う。
- (2) 大会実行委員会、大会運営委員会を組織し、各委員長、副委員長、委員を任命する。
- (3) これらの組織をもって、円滑な大会運営を図ることとする。

9. 参加チーム

三地域ラグビーフットボール協会が推薦する都道府県ラグビーフットボール協会等の代表チームとする。代表チームは、各都道府県等において該当する管下の中学校、ラグビースクール、ジュニアラグビークラブ等の中学生カテゴリーの主登録チームから推薦され、選抜された選手で構成していることとする。

※ 但し、登録選手が少数の都道府県協会については、三地域協会による事前承認を得て、特例として複数の都道府県を合同して代表チームを編成することができる。

- ① 出場チームの推薦枠を三地域ラグビーフットボール協会に以下のように割り当てる。

※ 関東 6、関西 7、九州 3

(推薦枠について) 出場チームの基礎的な推薦枠は関東 7、関西 7、九州 3 だが、前年度大会の第 2 ブロック第 8 位となった当該三地域ラグビーフットボールは基礎的な推薦枠に対して 1 減とする大会内規を適用。結果、本年度は関東ラグビーフットボール協会チームの推薦枠が 1 減の 6 チームとなる。

- ② 女子選手は従前通り男子の部に出場することができる。

10. 参加資格

- (1) (公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録されている者で、中学校、ラグビースクール、ジュニアラグビークラブ等の主たる活動チームから参加している者とする。この為、副チームから参加することはできない。
- (2) 選手は、U15 カテゴリー（中学2年生、3年生）（※1）の該当者であり、且つ、平成13年（2001年）04月02日～平成15年（2003年）04月01日に生まれた者とする。
※ 過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、特別措置として1年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に1名の出場に限り。この場合、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。但し、下記（3）に該当する者については本特別措置は適用しない。
- (3) 日本国籍（及び特別永住者を含む）及び永住資格者以外の選手であり、且つ、明らかにラグビーフットボール競技の活動を目的に留学した者は、選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に1名の出場に限り。（※2）なお、当該選手資格についてはJRFUにて個別に審査する。
- (4) 参加選手の資格は、保護者が大会要項による参加を承諾した者であること。
- (5) 出場チームの役員2名のうち1名は、JRFU公認コーチ資格を有していること。（原則は育成コーチ以上だが、当面は、新スタートコーチ資格以上で可能とする。）
- (6) 出場チームは(公財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険や本大会期間を対象とする同保険と同等以上の保険に加入すること。

<補足>

※1 U15 カテゴリー（中学2年生、3年生）

U-15 ジュニアラグビー競技規則 《附則》3.（1）エージ制カテゴリーに関するガイドライン「指導措置」より・U-15 カテゴリーとは、中学2、3年生のプレーヤーで構成するチーム、及び当該チームによる試合となっており、

注：本規定を準拠し、中学1年生は出場することはできない。

※2 試合への出場は同一時間に1名の出場に限り。（※2）

(公財)日本ラグビーフットボール協会規約 第十二章 外国人選手の登録 第98条 外国籍選手試合出場人数より外国人選手が試合に出場できる人数枠は、2名以内とする。但し、大会規程により別途規定している場合は、その規程による。

11. チームと参加申し込み方法

- (1) チームは「登録候補選手」15名以上、30名以内、及び役員2名で構成する。
「登録候補選手」は、1チームにつき選手30名まで登録することができる。
登録候補選手の中から、試合に出場（ベンチ入り可能）できる選手人数は1チームにつき選手22名以内（最低登録選手数は15名）とし、試合ごとに登録候補選手の中から

選手を選出し、メンバー表を本部に提出する。なお、引率役員のベンチ入り人数は**5名**とする。

※ 参加チームはセーフティアシスタント 1 名を事前に大会本部に登録することができる。この場合、セーフティアシスタント認定証を携行しなければならない。試合前にマッチドクターに提示し、試合中はマッチドクターと連携して適宜、活動する。

【確認事項】 フロントローの選手、又はフロントローの訓練を受け、且つ、フロントローとしてしっかりとしたスクラムを組むことができる選手を登録選手（ベンチ入り選手）の内、最低**5名**以上、揃えていなければならない。

- (2) 選手・役員は、本大会期間を対象とする前述のスポーツ安全保険等の傷害保険に加入していることを証明する書面（名簿等、写しで可）を主催協会事務局・大会事務局に**12月10日（土）**までに送付すること。
- (3) 参加選手は保護者の承諾書を提出すること。
- (4) 参加申込書提出後の登録候補選手の変更は、所定の「登録候補選手変更申請書」に必要な保護者承諾書・スポーツ安全保険等加入名簿（写）を含むを、**12月28日（水）**までに主催協会事務局・大会事務局に提出し、承認を受けること。

12. 競技規則及び競技方法

- (1) （公財）日本ラグビーフットボール協会制定の平成**27**年度 U-15 ジュニアラグビー競技規則による。同時に「U-15 ジュニアラグビー安全競技基準」「U-15 ジュニアラグビー中学生選手服装規定」を準拠する。※平成**28**年度の変更はなし。

- (2) 試合時間は**20分**ハーフ（及びロスタイム）とする。

- (3) 試合形式は以下の通りとする。

各ブロックへの三地域のチームの割り当ては主催協会前で前年度の成績に応じて決定するが、今年度大会については以下の通りとする。

	関東協会	関西協会	九州協会
第1ブロック	2 チーム	4 チーム	2 チーム
第2ブロック	4 チーム	3 チーム	1 チーム

- (4) 試合の組み合わせは、主催協会前で決定する。

- (5) レッドカードを受けた選手は、原則としてその後の本大会の試合には出場できない。

但し、最終決定は大会規律委員会の決定に委ねる。

※ 本大会同点・引分け試合について：

- 試合時間内で勝敗が決まらない場合は引分けとする。

次回戦への出場については以下のような手順で出場権を決定する。

- ① トライ数が多いチームが次回戦に出場する。

- ② トライ数が同じ場合は、トライ後のゴール数の多いチームが次回戦に出場する。

- ③ トライ数・ゴール数が同じ場合は、抽選によって次の試合への出場を決定する。

- 第1ブロックの決勝戦での同点引分けの場合は両チーム優勝とし、両ブロック**3/4**位決

定戦での同点引き分けの場合は両チーム3位とする。

■ 第2ブロック決勝戦、並びに両ブロック7/8位決定戦での同点の場合は、上記①～③の手順を適用し最終順位を決定する。

13. 費用

- (1) 参加チームの所属する三地域協会を經由して交通費の補助を予算の範囲内で行う。
- (2) 試合中に発生した負傷等の医療費（健康保険扱）、その他の経費は当該チームの負担とする。
- (3) 役員（セーフティアシスタント、トレーナー含む）及び登録候補選手1名1,000円の参加費を徴収する。

14. 表彰

- (1) 優勝・準優勝・3位チームを表彰する。
- (2) 優秀選手を選出し、表彰する。（代表委員会との連携による）

15. 健康管理

- (1) 大会参加にあたっては、事前に健康診断を受診すること。また選手の健康管理には十分注意すること。選手は健康保険証を持参すること。
- (2) 大会参加チームは、健康管理確認書を各試合日会場到着時に大会本部に提出すること。

16. 特別行事

各チーム共、大会1日目（12月29日）の試合終了後、アフターマッチファンクションを実施する。

【大会事務局】

《12月26日（月）迄》

関西ラグビーフットボール協会

〒530-0022 大阪市北区浪花町1-23 第10新興ビル8階

TEL 06-6376-0456・0255 FAX 06-6376-2577

《12月27日（火）から》

東大阪市花園ラグビー場内、全国ジュニア・ラグビーフットボール大会事務局

〒578-0923 東大阪市松原南1-1-1

TEL 072-963-3232 FAX 072-963-3477

【主催協会事務局】

（公財）日本ラグビーフットボール協会

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35 秩父宮ラグビー場クラブハウス

TEL 03-3401-3289 FAX 03-5775-5034